

各 位



2023年4月5日

【アイフルグループ】 第6回大学生向けハッカソン『aihack（アイハック）』を開催

アイフル株式会社（代表取締役社長：福田光秀）は、アイフルグループとして大学生向けハッカソン『aihack』を2023年3月20日（月）、21日（火）の2日間にわたり京都で開催いたしました。

当社はこれまでに国内で3回、タイ王国で2回開催しており、通算で6回目の『aihack』となります。



◆ハッカソン実施概要

日 時：2023年3月20日（月）、21日（火） 2日間
会 場：アイフル本社3階
参 加：京都大学、滋賀大学等の学生 8チーム 27名
実施テーマ：「貸倒予測モデルの精度最大化」

当日は、実際に当社が保有するデータを用いて分析・開発を行い、その予測モデルの精度の高さを競いました。審査の結果、最優秀賞を受賞したのは滋賀大学大学院の学生たちでした。

参加した学生からは「諦めず最後までやり抜かれてよかった」「初めての参加でも非常に楽しかった」などの声が寄せられています。

◆最優秀賞受賞者のコメント

「最優秀賞をいただき本当に光栄です。今まで学んできたことを活かしてこのハッカソンを楽しむことができたことが一番嬉しかったです。ありがとうございました！」(大路さん)

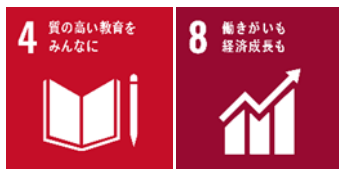
「貴重な機会、そして素晴らしい賞をいただき本当にありがとうございます！データ分析の難しさややりがいを改めて感じ、有意義な時間でした。このハッカソンでの経験を生かし、今後も更に学びを深めていこうと思います！」(小島さん)



◆aihack について

当社グループは、経営理念である「誠実な企業活動を通じて、社会より支持を得る」を具現化する活動の一つとなる「社会・地域との共生」を更に深めるべく、2019年3月よりハッカソンを開催しております。aihackの「ai」は、将来を担う学生や様々な専門分野の人材に「関心を示す＝愛」、テクノロジーを連想させる「A I」という2つの意味を込めています。

当社は本イベントを通して、優秀な理系・技術系学生に当社のビジネスモデルへの理解を深めていただき、当社認知の向上を図り、健全なリテールファイナンスの発展に寄与するとともに、17の持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献したいと考えています。



(※) ハッカソンとは、hack（ハック）と marathon（マラソン）からの造語で、プログラマーなどが複数のチームに分かれ、与えられたテーマに対し一定期間集中的にプログラムやサービスの考案などを行い、その成果を競うイベント。

■当日の様子



当社グループは、「環境変化に応じた組織・制度の変革とデジタル技術の活用による、IT金融グループとしての成長」を目指します。

問い合わせ先

アイフル株式会社 財務部 IR 広報課 03-4503-6050